

平成28年度社会教育・公民館等職員研修会Ⅳ実施計画

1 ねらい

自治体と住民が公民館の在り方を協議している事例から、これからの公民館等社会教育施設と職員の役割について考える。また、住民主体による地域づくりを促進させる手法を学びながら、地域づくりにおける社会教育の役割について考える機会とする。

2 主催 宮城県教育委員会，宮城県公民館連絡協議会

3 日時 平成28年12月2日（金）午前10時～午後3時45分

4 会場 宮城県行政庁舎 講堂

5 対象

市町村等教育委員会職員，公民館等社会教育関連施設職員，
社会教育主事等社会教育関係職員 等

6 内容

時程	次第	内 容
9:30 10:00	受付	
10:00 10:05	開会行事	○ 諸連絡等
10:05	事例発表	○ テーマ「住民と職員でつくる公民館等社会教育施設の将来像」 事例発表1 ：名取市教育委員会生涯学習課 主査 中山 透 氏 事例発表2 ：貝塚市中央公民館 職員 中川 知子 氏
11:05	シンポジウム	シンポジウム（会場全体で） コーディネーター ：東北大学 准教授 石井山 竜平 氏
12:00 13:00	昼食・休憩	
13:00 15:40	講話 ワークショップ	○ テーマ「これからの地域づくりを考えるワークショップ」 講師：特定非営利活動法人きらりよしじまネットワーク 事務局長 高橋 由和 氏 東北大学 准教授 石井山 竜平 氏
	閉会行事	○ あいさつ 宮城県教育庁生涯学習課 ○ 諸連絡等